



東京都立水元特別支援学校

# 学校だより

令和6年度 12月号

令和6年 11月 25日発行

副校長 今野 昌人

早いもので来週からは12月(師走)です。同時に本格的な冬が到来します。今年度の冬は様々な感染症とともに、インフルエンザの流行が懸念されるところです。学校では引き続き感染症について、感染予防対策を行ってまいります。各御家庭におかれましては、手洗いやうがい、食事や睡眠をしっかりとったりするなどして、予防にこころがけていただきますようお願いいたします。

さて、児童・生徒たちは4月より新たな環境の中で、友達との共同活動や集団行動等について様々な授業や活動場面を通して学んできました。10月に入ってから、学習発表会に向けて、衣装や小道具を使い日々の学習を積み重ね準備を進めてきました。はじめは見通しの立たなかった活動も、少しずつ見通しを深めながら当日の学習発表会を楽しみに笑顔で取り組んでいます。保護者の皆様には、これまで衣装等の準備に御協力をいただき感謝申し上げます。当日は、子供たちがこれまで学んでいたことを発揮して、学習発表会を楽しんでくれることを期待しております。本番では、たくさんのお客様の前で緊張することがあるかもしれませんが、温かな雰囲気の中で本番を迎えられたらと思います。どうぞよろしく願います。

## 避難訓練について

生活指導主任 永田俊之

本校では、年間12回の避難訓練を実施しています。今月6日(水)には、地震と水害を想定した複合型の訓練として、3階への垂直避難を実施しました。

今回の避難訓練は、昨年度の防災教育推進委員会にて、委員の方から「飯塚なかよし公園に避難する規模の災害があった場合、学校の方が安全ではないでしょうか」という御意見を受けて改善したものです。

本年度の防災教育委員会においても、「停電を想定した訓練」「家庭でできる訓練」など、様々な想定が提案されました。近年は、「想定外」「かつてない」という言葉が必ず付くくらい災害の規模も変化してきています。引き続き、近年の自然災害の発生状況を鑑み、児童・生徒の防災意識の向上に努めていきたいと思っております。

なお、夏季休業中に実施した職員向け防災訓練はX(旧Twitter)でもご覧いただけます。

